

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科		
科目名称 [英語名称]	図画工作 [Art and Handicraft]			実務経験 教員担当	○	アクティブ ラーニング	○
科目コード	750087	授業形態	演習	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	園田 博一			学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(1) DP2(2) DP3(2) D P3(4)		
授業概要	<p>本授業では、図画工作の目標と学習内容を理解し、児童の発達段階に応じた造形活動の表現を自ら体感することをねらいとしている。子どもの発達段階を理解しながら、表現の喜び、楽しさを体感してもらいたい。指導者としての立場に立つ自らの技能を高めてほしい。子どもの表現を理解できるようになるために自ら様々な技法や表現を体験していく。素描や版画制作を通して図工表現の基礎を学ぶ。素描材料や版画における用具体験を通し、技法や制作に関するスキルを高める。練習課題や制作を行い制作発表を行う。</p>						
関連する科目	保育内容指導法(造形表現)、教科教育法(図画工作)、図画工作演習						
授業の進め方と方法	<p>本授業では教科を担う上で必要とされる実技に関する基礎的内容を履修する。素描(デッサン)、色彩、描画材料、デザイン、版画について学修する。図画工作を実践するうえで様々な素材や技法を体験することが教師を支える基礎になると考える。習得した技術を駆使し作品制作を行い発表会にて報告する。</p>						
授業計画	<p>第1回:オリエンテーション お互いを知り合う 自己紹介 図画工作について振り返る 体験談を語る 第2回:素描の学習 描くということ 自画像を描いてみよう 第3回:素描の学習 鉛筆にできる表現の広がり 光の表現 グラデーション体験 第4回:素描の学習 立体感の表現 円柱、球、円錐に挑戦 第5回:色に挑戦 三原色からの広がり 混色を経験 混ぜるとこんな色が 第6回:素材体験 クレヨンに挑戦 スクラッチ 混色 第7回:クレパスによる描画研究 静物画を描く 花など 第8回:デザインの学習①(文字の表現レタリングに挑戦 明朝体、ゴシック体など) 第9回:デザインの学習②(レタリング応用編 創作文字へ) 第10回:水彩画の研究 不透明水彩画法と不透明画法 第11回:アクリル画の研究 表現の広がり デザインから絵画へ 第12回:版画制作研究①(紙版画の基本と応用) 第13回:版画制作研究②(木版画の基本と応用) 第14回:版画制作研究③(版の制作、彫り、擦り、完成へ) 第15回:図画工作のまとめ(用具、材料、素材、表現)</p>						
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・図工の基礎実習を通して、表現する楽しさを体感する。 ・表現の基礎となる素描力を身に着ける。 ・子どもの表現を体験し、発達段階の理解につなげる。 ・図画工作科における多様な表現を体験し、表現の幅を広げる。 						
授業時間外の学修	<p>学外の情報を積極的に取り込み、美術館などの施設に出かけて本物を見る機会を増やしてほしい。TVやSNSなど様々な情報媒体からえられる情報の収集も重要である。</p>						
課題に対する フィードバック	理論的なことを整理しレポートを提出する。 実技実習では制作の取り組み方を評価する。 取り組み方への姿勢を評価する	評価方法		授業中の参加態度と提出課題で採点による。 (配点割合:発問等20%、課題作品40%、レポート40%)			
テキスト	<p>小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 図画工作編 :文部科学省 日本文教出版発行 100円 『新造形表現』理論・実践編 編著:花篤 實・岡田恵吾 三見書房:2000円</p>						
参考書	<p>『美術による人間形成』ローエンフェルド 黎明書房 『いっしょに考えよう 図工のABC』 日本文教出版 『図工・美術がもっと好きになる 造形のABC』 日本文教出版</p>						
備考	※受講生は、実技演習ができる服装が望ましい。(準備内容については、事前に予告する。)						